

# 危険物新聞

第 6 7 1 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会  
編 集 三 好 治 雄  
発行人  
大阪市西区新町 1 丁目 5 番 7 号  
四ツ橋ビル  
TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0  
定価 1 部 60円

平成21年度 年次大会開催  
10月28日(水) KKR HOTEL OSAKA



開会の挨拶をされる三好治雄理事長

財大阪府危険物安全協会では、危険物の災害防止に向け、府下の防災関係者が一同に会し、いっそうの連帯と危険物災害の撲滅を目指して10月28日(水)、KKR HOTEL OSAKA（大阪市中央区）において年次大会を開催いたしました。

当日は、特別来賓をはじめ、府下各消防本部消防長、府下各協会長、事務局長等約170名の出席のもと開催されました。

大会は、見山芳彦副理事長の開会のことばで始まり、

三好治雄理事長の開会の挨拶、ご来賓の大阪府政策企画部危機管理室消防防災課課長森井美満様より知事祝辞、大阪府下消防長会会長岡武男様、財全国危険物安全協会事務局長田丸行雄様よりそれぞれ祝辞をいただきました。

次に中村清専務理事より、平成20年度事業結果並びに平成21年度事業概要（中間報告・今後の展望等）の報告が行なわれ大会の第1部を終了しました。

引き続き第2部の懇談会へと移行し、18時すぎに閉会となり、年次大会を滞りなく終了いたしました。

## 合格への近道！

受験準備講習会では、毎年度ごとに講師会議を開催して過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し、経験豊かな講師陣によりのめをしばった分かりやすい講習を行なっています。その結果、受講者は非常に高い合格率を修めています。

### 第 5 回受験準備講習会

平成21年度第5回試験は平成22年2月14日(日)、国立大阪大学〔願書受付は平成22年1月4日～1月14日(必着)〕で実施されます。

本協会では上記試験対策として受験準備講習会を次頁の日程で行ないます。

## 地下タンク漏れ常時監視装置

(財)全国危険物安全協会  
認定番号12・13号



## 地下タンク点検ISO 9001取得

品質・価格・安心な当社で点検を!



### 業務内容

地下タンク漏れ点検、地下タンク埋設工事、地下タンク内清掃、ガソリン計量機の検定・整備・販売、給油機・メーター・ノズル機器等の販売、危険物施設の油配管設備工事、危険物の保安点検・各種の巡回清掃、危険物の各種消防手続、給油所の機器販売、地下タンク計測機器販売

点検業者用の液相部機器販売

<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社

〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開 2-11-17  
TEL: 0729-68-2211 FAX: 0729-68-3900

第5回(平成22年1~2月)の受験準備講習会予定表

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月27日(木) 1月29日(金) 2月2日(日)	10時~16時30分	大阪府商工会館
	1月28日(木) 1月29日(金)	10時~16時30分	大阪府商工会館
乙種第4類	2月1日(日) 2月2日(月)	10時~16時30分	大阪府商工会館
	1月27日(木) 1月28日(木)	10時~16時30分	堺市民会館
丙種	1月25日(日) 1月26日(月)	10時~16時30分	吹田メイシアター
	1月30日(土) 1月31日(日)	10時~17時	p i a N P O
	2月6日(土) 2月7日(日)	10時~17時	p i a N P O
丙種	2月8日(月)	9時30分~16時30分	四ツ橋ビル

- ① 受講料にテキスト送料を加えて払込んでください。
- 2 財団法人大阪府危険物安全協会加盟協会会員(会員事業所の社員を含む)は会員価格となります。
- 3 大学、高校及び各種専門学校(学生)については学生割引として受講料は会員価格にいたします。  
・学生証のコピーを受講申込書に添付して送付してください。  
・持込み受付される場合は、申込み時に学生証(コピー可)を提示してください。
- 4 準備講習の受講が2回目(同一年度内に限ります)の方に対しては、受講料についてご相談に応じます。
- 5 詳細につきましては、06-6531-9717までお問合せください。
- 6 申込終了後、理由の如何を問わず返金はいたしません。

② テキスト送料

甲種及び乙種第4類	1人分	500円	※2人以上の場合は、一括して1ヶ所にお送りする送料です。
	2~5人分	600円	
	6~10人分	800円	
丙種	1~6人分	500円	

② 各講習とも初日は開講時間の15分前からガイダンスを行います。

1. 申込期間

- ① 常時受付しています。  
入金の確認ができ、テキスト及び受講票の送付が間に合う期間内であれば手続きできます。

2. 受講料及びテキスト送料

① 受講料(消費税を含んでいます。)

・甲種	会 員	会 員 外	
	16,800円	18,900円	
・乙種第4類	コース別	会 員	会 員 外
	1~6コース(延11時間)	12,600円	14,700円
	土日コース(延12時間)	13,650円	15,750円
・丙種	会 員	会 員 外	
	6,300円	7,350円	

第5回 危険物取扱者試験

平成22年2月 国立大阪大学で

消防試験研究センター大阪府支部では平成21年度第5回危険物取扱者試験を平成22年2月14日(日)に国立大阪大学(豊中市内)で行なうことになりました。

試験日	平成22年2月14日(日) ・乙種第4類(午前・午後) ・甲種、第4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	国立大阪大学(豊中市内)
願書受付	1月4日~1月14日必着 (郵送又は持込で必着)
願書受付場所	消防試験研究センター大阪府支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル2F TEL 06-6941-8430



安心を体験する。

大手企業の工場火災が確を絶ちません。  
これは、小規模(ボヤ)火災で消火できなかったことが一つの要因と考えられます。  
私達は、総合防災メーカーとしての長い経験とノウハウをお客様にもご理解・ご経験していただくために「実演館」を設立。実際の消火設備を目で見て、体験していただける場として提供させて頂き、防火意識の向上や、設備の維持管理にお役立ち頂きたいと願っております。

体験型トレーニングセンター「実演館」



初田  検索  
www.hatsuta.co.jp

株式会社 初田製作所



10月の試験結果

甲種 41.6%、乙種第4類 37.9%

消防試験研究センター大阪府支部では、平成21年度第3回危険物取扱者試験を平成21年10月4日(日)、国立大阪大学(豊中市)で実施したが、その結果が平成21年10月22日(休)に発表されました。

試験区分別の合格率は、次のとおりです。

平成21年度 第3回危険物取扱者試験結果

区分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲種	418	174	41.6
乙種第1類	104	66	63.5
乙種第2類	106	78	73.6
乙種第3類	149	105	70.5
乙種第4類	2,165	820	37.9
乙種第5類	117	94	80.3
乙種第6類	126	102	81.0
丙種	171	105	61.4

受験参考図書のご案内

◇平成21年度版(財団法人全国危険物安全協会発行)

- ① 危険物取扱必携(法令編) 1,300円
- ② 危険物取扱必携(実務編) 1,300円
- ③ 甲種・危険物取扱者試験例題集 1,200円
- ④ 乙種第4類・危険物取扱者試験例題集 1,400円
- ⑤ 乙種第1.2.3.5.6類危険物取扱者試験例題集 1,100円
- ⑥ 丙種・危険物取扱者試験例題集 1,000円

◇当協会オリジナルテキスト

- ⑦ 丙種テキスト 1,100円  
危険物取扱者試験受験者の自習用テキストの販売は下記の場所で行っております。

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F  
 (財)大阪府危険物安全協会  
 電話 06-6531-5910  
 6531-9717  
 FAX 06-6531-1293

平成21年度  
これからの保安講習

12月以降の保安講習会予定及び受付は下記のとおりです。

1. 講習の受付期間

- ① 郵送受付  
1月20日(水)～受講希望日の1週間前
- ② 持込受付  
1月21日(木)～22日(金)

平成22年2月の保安講習予定表

◇一般の部					
4 期	56	2月3日	水	大阪府商工会館	13:30
	57	2月4日	木	東大阪市民会館	13:30
	58	2月5日	金	東大阪市民会館	13:30
	59	2月9日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
	60	2月10日	水	*堺市民会館	13:30
	61	2月12日	金	大阪府商工会館	13:30

注 1. 諸般の事情により変更となることがあります。  
 2. 各会場とも駐車場は使用できません。  
 ただし、会場欄中\*印は有料駐車場があります。  
 3. 講習時間は3時間です。

2. 受講上の注意事項について

- ① 受講票と、免状を持って指定の受講日に来てください。テキストは会場でお渡しします。
- ② 講習終了後、免状に受講済の大阪府知事の証印を押印してお返しします。

【問合せ先】

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 (四ツ橋ビル8階)  
 財団法人 大阪府危険物安全協会  
 電話 06-6538-1935

都市との共存 — 正確 安全 確実 —  
 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査  
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

株式会社 技研

〒663-8113 兵庫県西宮市甲子園口2-24-12 TEL.0798-65-5100(代表)

GIKEN

## 安全への道 100

伊勢湾台風から50年、  
いま振り返る財大阪府危険物安全協会  
専任講師 三村和男

未曾有の災害を引き起こした超大型の伊勢湾台風から50年が経つ。午後6時過ぎ、潮岬に上陸した台風の中心気圧は929.0hpaで、室戸台風（1930年、911.8hpa）、枕崎台風（1945年、916.6hpa）に次ぐものだった。

高潮は、観測史上最高の3.9mに達し、多くの命が呑み込まれた。全犠牲者は5,098名（明治以降最大）、その83%が伊勢湾奥部を中心とする愛知・三重両県に集中し、海岸堤防がおよそ44km（全体の18%）に亘って破壊した。この両県だけで推定被害額は5,050億と記録されている。

これらの数字から、いかに超大型台風であったことが想像できるであろう。

この50年を機に、過日名古屋で最も被害が大きかった南区の市立図書館にある「伊勢湾台風資料室」へ出かけた。同室は、約30㎡。被害記録写真アルバム（大判、約30冊）、各種調査報告書、被災者らの体験集、新聞が並んでいる。この時の印象等を紹介してみたい。

- ・まずアルバムに目を通す。台風時、私がいた工場の周辺で、山崎川堤防の決壊、家の2階から救助を待つ人々、直径2m近い流木の山は、今でも脳に刻みこまれたものばかり。台風・高潮のエネルギーの大きさをあらためて知らされた。
- ・古い資料ばかりの中から新しい資料が目についた。2008年3月に作成された「1959年伊勢湾台風調査報告書」である（A4版 資料編含め200頁ほど）。作成の目的が次のように書かれている。

「未曾有の災害を、現代の視点から、その誘因、素因、拡大要因および行政・報道・企業・住民対応の観点からその特色を明らかにすることが求められる。その上で想定を超える台風・高潮に遭遇する場

合に向けて、継承すべき知恵・教訓を再度捉え直し、今後につながる教訓を引き出すことが目的である。」

時機を得たものであり、行政・企業関係者らの一読を望む。さらに、要点のみを解説した住民向けの資料を作成して広く活用されることを期待する。

ついでに、新聞閲覧コーナーに行ってみる。地元の中日新聞が、伊勢湾台風特集の連載記事「濁流の記憶」に目をひかれた。その中から次の2つのことを紹介しておきたい。

- ・碧南市の元消防係長岡田鉄夫氏の勇気ある行動。彼は、碧南干拓の堤防の異変を聞き、現場へ。ふだんは海から堤防内へ染み込んだ伏流水が地面を濡らす程度。しかし海水が噴出していた。高波の襲来を告げていることに気付いた。「ただごとじゃない。台風が近づいたら決壊だ」。市役所へ戻り、市幹部や消防団長に「明るいうちに避難させましょう」と提案する。「何も起こらなければ市が笑いものになるぞ」と言われた。彼は「3日たてば忘れますよ」。団長はうなずき、市長も避難命令を即決した。台風が最接近する5時間前、干拓地の住民100世帯450人を、消防車の荷台のポンプを外し2、30人ピストン輸送で高台へ避難させた。午後8時、海岸堤防が切れたが犠牲者はなかった。

一方、同市と対岸にあった半田市では、台風の前完成した最新の堤防を過信し、避難した人が少く、堤防がもろくも崩れ、300人近い命が呑みこまれた。

最悪事態に最善の策はないかもしれないが次善の策はある筈だ。つまり、予想を超える高潮には、早期避難するしかない。防災にはある意味での臆病が必要である。岡田氏の行動を美談にとどめず、学ぶべきだ。

伊勢湾台風を契機として、1961年、「災害対策基本法」が制定、それ以降、台風による犠牲者は激減している。気象の予測・予報技術は確かに50年前に比べれば格段に進歩し、台風の進路予測も5日後まで可能、3.5m以上の高潮も12時間前には予測できるといわれている。だからといって油断してはならない。それらを適切に管理・運用し、正確な情報の発信と受け手側の理解がなければ安全は確保できない。課題は少くない。



平成20年中の主な危険物施設に係る流出事故・その他の事例

(死者 1 名以上、負傷者 2 名以上若しくは損害見積額1,000万円以上)

総務省消防庁「平成20年中の危険物に係る事故の概要」より

流出事故

発生月	都道府県	製造所等別の	死傷者数及び損害見積額	概要・原因・被害状況
1月	東京都	屋外タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 0名 1,100万円	ドレン配管が破損し、軽油29,500ℓが流出したものの。
6月	青森県	一般取扱所	死者 0名 負傷者 0名 1,028万円	海上に約200m突出した油棧橋に布設された配管で発生したもので、船舶と屋外タンクとの間でJP-5と軽油を受け払いするポンプ設備のJP-5用直径150mm、全長1,500mmのフレキシブル管が内部の圧力上昇により破損し、配管ビット内に約20ℓのJP-5が漏れいたした。
7月	福井県	給油取扱所	死者 0名 負傷者 0名 1,000万円	給油取扱所の立入検査で、地下貯蔵タンクの漏れ検査管を検査したところ、4箇所のうち3箇所から油分(軽油)を見分した。また、地下貯蔵タンクプロテクター内部にも油分(軽油)の滞留を見分したため、即日緊急使用停止を行使した。翌日、指定検査業者にて定期点検(微加圧検)を実施した結果、配管からの漏れを確認したため、タンク内の危険物を抜き取り、再度、微加圧検査を実施させた。なお、当該危険物施設は、設置から48年が経過しており、老朽化した送油配管から危険物(軽油)が漏れいし、土壌に浸透したものである。
7月	埼玉県	移動タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 0名 1,023万円	危険物移動タンク貯蔵所で危険物を輸送中に運転操作を誤り、道路下の水田に転落、横転し、タンク上部の底弁操作ハンドル部より約20ℓが水田に漏れいたした。
8月	愛媛県	製造所	死者 0名 負傷者 3名 1万円未満	BTX装置は、6月23日からシャットダウン、7月1日から定期修理を行っていた。7月3日16時ごろ、作業員2名が地上5.25mの配管に設置している逆止弁のボンネットフランジを取り外したところ、配管内に残存していたリフォーマートが噴出し、約140ℓ漏れいたした。事故を覚知した社員は、作業員を現場から遠ざけるとともに、救急要請、バルブ閉止、散水、消火器の準備等を行った。当該事故による負傷者は3名(重症1名、中等症1名、軽症1名)であった。消防機関は、救急要請(119)として覚知した。
8月	福島県	屋外タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 0名 21,000万円	屋外タンク貯蔵所から屋外の架空配管を経由して一般取扱所へ送油していたところ、配管途中のフランジパッキングが内容物である危険物の圧力により破損しジメチルホルムアミド約8,300ℓが漏れいたしたものの。
8月	東京都	移動タンク貯蔵所	死者 1名 負傷者 4名 不明	移動タンク貯蔵所が環状七号線外回りアンダーパスを北方向に走行中、対向車線(内回り)を南方向に走行していた乗用車が中央線をはみ出して来た為、移動タンク貯蔵所の運転手がブレーキを踏んだが衝突した。移動タンク貯蔵所は制御不能となり対向車線側に進入し、アンダーパス側壁に衝突し左側に横転した。ワゴン車と乗用車が横転した移動タンク貯蔵所の下敷きになった。横転時、移動タンク貯蔵所本体上部の1槽目、3槽目マンホールからガソリンが漏れいたした。
8月	兵庫県	給油取扱所	死者 0名 負傷者 0名 1,400万円	事故当日、散歩していた付近住民が水路に油の流出を認め、施設関係者へ通報した。施設関係者が点検業者に通報し調査を開始し、タンク漏れ検査管を確認したところ油分が認められたため、貯蔵タンクの気密検査を実施したところ、タンク本体に気密異常があることが判明し消防本部へ通報があった。流出量については、在庫の管理などにより約300Lと推定される。施設の対応として、所有する吸着マットによる流出危険物の回収作業、当該タンクに接続する計量機での貯蔵危険物の販売停止を行っていた。
9月	愛知県	一般取扱所	死者 0名 負傷者 0名 1,500万円	一般取扱所屋外サービスタンクにおいて、他の屋外貯蔵タンクから送液ポンプで重油を受け入れ中、オーバーフローによる内圧でタンク屋根板と側板の溶接部が裂け、重油が周囲に噴出した事故である。

**AMATO PROTEC**

固定式泡消火設備の「一体点検時」に

※具体的な点検方法は所轄消防との確認が必要です。

**もしも…! 泡薬剤を放出せずに 泡消火設備の点検ができれば…**

泡消火設備 放射点検用の試験液体

# エコブルー

エコブルーを使用することにより泡消火薬剤の混合比率を測定することができ、泡消火設備の健全性を確認することができます。

**環境にやさしく 廃棄物ゼロ**

**短時間での点検実施**

**点検の実施が非常に簡単**

**泡消火設備の性能を適正に確認**

**ヤマトプロテック株式会社** [www.yamatoprotec.co.jp](http://www.yamatoprotec.co.jp)

本 社 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151(代)

特許出願中



## その他

発生月	都道府県	製造所等別の	死傷者数及び損害見積額	概要・原因・被害状況
1月	宮城県	移動タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 1名 1,187万円	移動タンク貯蔵所において、ガソリンを移送中、行為者自らの運転により、業務上必要な注意を怠ったため交通事故を起こし、配電線にかかる電柱1本及び、一般民家3棟を巻き込む衝突事故により公共の危険が生じたもの。(事故発生時居住者なし)なお、車両の乗車者は行為者一人であり、事故発生時自力脱出し、意識清明・歩行可能であったが、消防隊到着後に身体の痛みを訴えたため、救急隊により救急搬送され、全身打撲で軽症と診断される。また、事故発生後、移動タンクからの火災発生および危険物の漏えいはなく、行為者による引き続き事故防止にかかる特段の措置は執られていない。
1月	東京都	給油取扱所	死者 1名 負傷者 0名 98万円	給油取扱所内に道路を走行中の乗用車が進入し、防火へいに激突した破損させたもの。
1月	東京都	給油取扱所	死者 0名 負傷者 3名 不明	走行中のトラックが運転を誤り、給油取扱所の敷地内に進入し販売室に飛び込んだもの。
2月	神奈川県	移動タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 2名 191万円	ガソリン等を積載した移動タンク貯蔵所がガソリンスタンドへ移送中、路上に停車中のダンプ後方に追突したもの。タンク前部鏡板に深さ10cm程度の変形が生じたが、タンクからの危険物の漏えいはなかった。移動タンク貯蔵所の燃料(軽油)約30ℓが漏えいした。
4月	栃木県	移動タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 2名 不明	灯油を販売するため、移動タンク貯蔵所にて配送中、交通事故により横転、積載タンク部分を損傷したもの。
4月	埼玉県	給油取扱所	死者 0名 負傷者 2名 12万円	セルフ式給油取扱所内において、給油中の乗用車が直後で給油待ちをしていた乗用車に追突され、給油中の顧客と給油中の乗用車の前を歩いていた危険物保安監督者が負傷したもの。事故発生時、ガソリン価格上昇に伴う駆け込み需要のため給油待ちの乗用車が道路上に7,8台停車していた。なお、追突した車両が固定給油設備(地上式)に接触し計量機を破損したが、危険物の漏えいは無かった。
9月	愛知県	給油取扱所	死者 0名 負傷者 2名 700万円	国道から給油取扱所へ進入しようとした普通乗用車に後続の軽自動車が追突、普通乗用車が敷地内の灯油計量機、ボスに接触し泡消火パッケージに衝突し停止したもの。事故発生時、被災設備は使用されておらず、計量機は前面大破、泡消火パッケージは薬剤タンク2本破損、ビット外壁が破損した。従業員が119番通報、同時に計量機の配管から漏油は無いことを確認した。事故車両運転手2名が負傷し救急搬送。消防機関は、危険物の漏れがないことを確認し、破損した計量機周辺に立入禁止処置をするように指示する。事故後に事業所は営業を中止する。
10月	千葉県	屋外タンク貯蔵所	死者 1名 負傷者 0名 不明	屋外タンク貯蔵所のパトロール中#214タンク屋根に上り、屋根板が破損開口し、当該タンク内に転落し死亡した。
11月	広島県	一般取扱所	死者 0名 負傷者 0名 14,000万円	1.場所:圧縮機室; 2.発生日時:11月27日8時16分; 3.発生前の状況:41日間の定修工事終了後、事故前日(26日)製造設備を再スタートした。翌日(27日)銘柄を変更し、6時10分に生産を開始した。; 4.事故時の状況:8時16分に反応器内での異常反応により、圧力が異常上昇し、安全装置の破裂板が破裂し、スタック減音装置が破損し、内部部品が半径200mの範囲に飛散した。; 5.安全装置等:自動緊急停止装置が作動し、設備は停止した。; 6.損害状況:反応器破裂板スタック減音装置内部エレメントが破損し、スタック内部部品の飛散によりプロセス配管及び弁、用役配管、架台の一部を損傷した。
12月	広島県	移動タンク貯蔵所	死者 0名 負傷者 0名 3,000万円	移動タンク貯蔵所(タンクローリー)が軽油16ℓを積載し、広島湯来線を北進中に左側歩道へ乗り上げ、電柱1本及び街路樹3本に衝突し、エンジンオイル5ℓが歩道上に漏えいしたもの。なお、積載していた軽油の漏えいはなし。運転席・防護柵の一部に破損あり。

## 地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。



OIL &amp; MAINTENANCE

山田砥油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号

Tel. 0729-62-4777

Fax. 0729-62-4778

http://www.ymd-o.co.jp

各種燃料油販売/危険物施設工事/危険物施設法定点検/危険物貯蔵所等中和洗浄工事/廃油スラッジ等処分



第9回

# 危険物事故防止対策論文募集

## テーマ

- ☀ 提言・アイデア・経験等
- ☀ 職場等の安全対策
- ☀ 事故の拡大防止
- ☀ 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法
- ☀ 事故の分析
- ☀ 安全対策技術
- ☀ 危険性評価手法
- ☀ 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全
- ☀ 安全の科学技術
- ☀ 事故防止対策に関するその他のもの

### 応募資格

どなたでも応募できます。 **締切** 平成22年1月31日(日) 必着

### 選考方法 賞

学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

- 消防庁長官賞……………賞状及び副賞(20万円) < 2編以内>
- 危険物保安技術協会理事長賞……………賞状及び副賞(10万円) < 2編以内>
- 奨励賞……………賞状及び副賞(記念品) < 若干名>

※副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

受賞された場合はご本人に連絡するとともに、総務省消防庁のホームページ(<http://www.fdma.go.jp>)並びに危険物保安技術協会のホームページ(<http://www.khk-syoubou.or.jp>)及び機関誌「Safety&Tomorrow」発表いたします。

### 応募方法

- ①論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。(一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。)
- ②受賞論文は危険物保安技術協会の機関誌に掲載し、原則として、応募論文は返却いたしません。
- ③A4(1ページあたり40字×40行程度)1枚以上10枚以内程度としてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合に、字数換算をA4(1ページあたり1,600字程度)で行い、全体を10枚相当分以内程度としてください。
- ④論文は、論文タイトル、氏名(ふりがな)、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先(勤務先又は自宅の電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)を記載した用紙を添付のうえ次のあて先(E-mail可)までお送りください。

### あて先及び問い合わせ先

危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術センター 企画調査課  
 〒105-0001東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス  
 Tel 03-3436-2356 Fax 03-3436-2251 ホームページ <http://www.khk-syoubou.or.jp/>

主催：総務省消防庁／危険物保安技術協会  
 協賛：全国消防長会／(株)日本損害保険協会／石油連盟／石油化学工業協会、  
 (株)日本化学工業協会／電気事業連合会／(株)日本鉄鋼連盟／(株)日本火災学会(順不同)



## 鋼製地下タンクFRP内面ライニング施工事業

鋼製地下タンク内面の腐食、防食措置としてFRPライニングの技術が実用化されてきています。当社では、FRPの持つ高度な耐食性に着眼し、使用される環境に応じて、最適な材料設計と構造設計を行います。皆様のお使いになる設備の長寿、安全化に貢献し、その加工技術は多方面から高い評価を受けています。老朽化に伴った腐食、劣化が進み、危険物の漏えいによる土壌及び地下水の汚染等の被害を未然に防ぐ為にお薦めします。

※仮設タンク常備の為、ボイラーを止めずに工事を行えます。

事業者認定番号 ライニング第 2701 号

### 有限会社 三 協 商 事

その他、危険物施設施工工事・危険物施設法定点検・危険物貯蔵所等中和洗浄工事及び廃止工事・産業廃棄物収集運搬業



大阪府大阪市港区弁天6丁目5番40号  
 TEL 06-6577-9501 FAX 06-6572-8058  
<http://www.e-sankyoshoji.co.jp>



危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、毎年6月の第2週は危険物安全週間とされています。

この週間の行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

なお、最優秀作は危険物安全週間推進ポスターに活用する予定です。

平成22年度のポスターモデルは、気象予報士の根本美緒さんを予定しています。



根本美緒さん

**応募方法**

- ◆ 郵便はがきまたはインターネットによるものとします。
  - ・郵便はがき応募の場合は、1枚につき標語を1点とします。
  - 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記して下さい。
  - \*郵便はがき以外での応募や記入事項に不備がある場合は無効とします。
  - ・インターネット応募の場合は、(財)全国危険物安全協会ホームページ(下記あて先参照)をご覧ください。
- ◆ 応募作品は未発表のものに限ります。

**応募資格**

特に制限はありません。

**締切**

平成21年12月7日(月)必着

**選考方法**

関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査によって行います。

**賞**

- 最優秀作 1点 消防庁長官賞と副賞20万円
- 優秀作 1点 全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円
- 優良作 10点 記念品
- \*入選された場合はご本人に通知するとともに、消防庁及び(財)全国危険物安全協会のホームページや関係新聞・機関誌等に作品とお名前及びお住まいの都道府県・市町村名を発表いたします。
- なお、入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。

**あて先**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館5階  
 (財)全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会  
 TEL 06-3597-8393  
 ホームページアドレス <http://www.zenkikyo.or.jp>

**過去の推進標語(最優秀作品)**

平成2年度	"まさか"より"もしも"で守ろう 危険物	日藤 遼子さん	13年度	危険物 めざすゴールは 無災害	田中 雅美さん
3年度	危険物いつも本番持ったなし	武 豊さん	14年度	危険物 小さな油断も イエローカード	フリップ・約エさん
4年度	心・技・知・危険物には真剣勝負	三浦 和良さん	15年度	危険物 無事故の主役は あなたです	米倉 淳子さん
5年度	危険物その時その場が正念場	古賀 裕彦さん	16年度	危険物 ゆるむ心の 帮しめて	谷 亮子さん
6年度	一瞬のすきも許さぬ 危険物	松永 成立さん	17年度	危険物 かさねる無事故の 金メダル	野口みずきさん
7年度	確実な 攻守がきめての 危険物	羽生 善治さん	18年度	自主点検 欠かさぬあなたに グランプリ	佐藤 琢磨さん
8年度	危険物 むき合う心 いざ集中	沢松奈生子さん	19年度	危険物目指せ無事故のMVP	井口 貴仁さん
9年度	気を抜くな 我う相手は 危険物	平尾 誠二さん	20年度	安全へ確かなスマッシュ保守点検	小沢野・細行さん
10年度	安全は 日々の気持ちの 積みかさね	芥澤 儀雄さん	21年度	安全は 意識と知識と 心掛け	福原 愛さん
11年度	危険物 一手先読む 確かな点検	梅沢由香里さん			
12年度	危険物 守りのかなめは 保守点検	古田 敦也さん			

\*一般公募は平成2年度から実施しています。



平成21年度危険物安全週間推進ポスター

主催：消防庁／都道府県／市町村／全国消防長会／(財)全国危険物安全協会